



2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年8月8日

上場取引所 東 福

上場会社名 九州旅客鉄道株式会社

コード番号 9142 URL <https://www.jrkyushu.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 古宮 洋二

問合せ先責任者 (役職名) 広報部長 (氏名) 久野 和代 TEL 092-474-3677

四半期報告書提出予定日 2023年8月10日 配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無：有

四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	97,920	8.2	13,488	71.1	13,717	60.3	17,782	157.1
2023年3月期第1四半期	90,476	25.5	7,883	-	8,557	-	6,915	646.0

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 22,122百万円(169.2%) 2023年3月期第1四半期 8,216百万円(248.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	113.18	-
2023年3月期第1四半期	44.01	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	970,162	414,342	42.6
2023年3月期	996,699	406,850	40.7

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 413,546百万円 2023年3月期 406,052百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	-	0.00	-	93.00	93.00
2024年3月期	-	-	-	-	-
2024年3月期（予想）	-	0.00	-	93.00	93.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、通期は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	417,000	8.8	45,700	33.1	45,900	28.6	40,700	30.6	259.04

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期1Q	157,301,600株	2023年3月期	157,301,600株
② 期末自己株式数	2024年3月期1Q	181,487株	2023年3月期	181,487株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期1Q	157,120,113株	2023年3月期1Q	157,117,895株

(注) 期末自己株式数は、「株式給付信託（BBT）」が保有する当社株式（2024年3月期1Q 181,400株、2023年3月期 181,400株）が含まれております。また、「株式給付信託（BBT）」が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております（2024年3月期1Q 181,400株、2023年3月期1Q 183,700株）。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその達成を約束するものではありません。実際の業績等は、金利の変動、株価の変動、為替相場の変動、保有資産の価値変動、経済・金融環境の変動、競争条件の変化、大規模災害等の発生、法規制の変更等様々な要因により大きく異なる可能性があります。

四半期決算補足説明資料は、この四半期決算短信に添付しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報)	7
(重要な後発事象)	7

○(説明資料) 2023年度 第1四半期(4月～6月累計) 決算について

1. 当四半期決算に関する定性的情報

文中の将来に関する事項は、当第1四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間における我が国の経済は、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが5類感染症に変更されるなど、行動制限の緩和や社会経済活動の正常化が一層進み、個人消費を中心に持ち直しの動きがみられました。

しかしながら、ウクライナ情勢の長期化や円安の進行等に伴う原材料価格の上昇などの影響により、今後の経済の先行きはやや不透明な状況が続くものと考えられます。

このような状況のなか、当社グループは昨年よりスタートした3カ年の「JR九州グループ中期経営計画2022－2024」のもと、3つの重点戦略として掲げる「事業構造改革の完遂」及び「豊かなまちづくりモデルの創造」、「新たな貢献領域での事業展開」を推進するとともに、重点戦略の実行を支える「戦略実行・実現を担う人づくり」及び「グループ一体で戦略を推進する基盤づくり」に注力してまいりました。

この結果、営業収益は前年同期比8.2%増の979億20百万円、営業利益は前年同期比71.1%増の134億88百万円、EBITDAは前年同期比43.4%増の211億50百万円、経常利益は前年同期比60.3%増の137億17百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比157.1%増の177億82百万円となりました。

(注) 当第1四半期連結累計期間におけるEBITDAは、営業利益に減価償却費を加えた数値（転貸を目的としたリース資産に係る減価償却費を除く）であります。

当社グループの業績をセグメントごとに示すと次のとおりです。

(単位：百万円)

セグメントの名称	営業収益			営業利益又は営業損失(△)			EBITDA(注2)		
	当第1四半期 連結累計期間	前年同期比 増減	前年同期比 増減率	当第1四半期 連結累計期間	前年同期比 増減	前年同期比 増減率	当第1四半期 連結累計期間	前年同期比 増減	前年同期比 増減率
運輸サービス	38,557	7,130	22.7%	5,896	3,509	147.0%	8,743	3,939	82.0%
不動産・ホテル	31,739	△883	△2.7%	6,686	1,499	28.9%	10,386	1,762	20.4%
不動産賃貸業	16,293	1,392	9.3%	4,072	298	7.9%	7,165	484	7.2%
不動産販売業	10,130	△4,353	△30.1%	1,773	220	14.2%	1,778	220	14.2%
ホテル業	5,315	2,077	64.2%	839	980	—	1,442	1,057	275.2%
流通・外食	14,421	2,118	17.2%	633	646	—	926	628	210.6%
建設	15,319	△999	△6.1%	△595	△184	—	△355	△207	—
ビジネスサービス	17,716	930	5.5%	981	△11	△1.2%	1,653	138	9.1%
合計	117,755	8,296	7.6%	13,602	5,459	67.1%	21,355	6,261	41.5%
調整額(注1)	△19,835	△853	—	△114	145	—	△204	141	—
連結数値	97,920	7,443	8.2%	13,488	5,604	71.1%	21,150	6,402	43.4%

(注) 1 調整額は、セグメント間取引消去によるものです。

2 連結EBITDA＝営業利益＋減価償却費（セグメント間取引消去後、転貸を目的としたリース資産に係る減価償却費除く）、セグメント別EBITDA＝各セグメント営業利益＋各セグメント減価償却費（セグメント間取引消去前、転貸を目的としたリース資産に係る減価償却費除く）

(2) 連結業績予想に関する定性的情報

2024年3月期の通期業績予想につきましては、2023年5月11日公表からの修正はありません。

なお、業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	37,283	50,502
受取手形、売掛金及び契約資産	49,960	32,450
未収運賃	2,761	3,057
有価証券	15,022	518
商品及び製品	17,723	9,816
仕掛品	38,136	41,386
原材料及び貯蔵品	9,274	10,979
その他	27,047	21,635
貸倒引当金	△63	△60
流動資産合計	197,145	170,285
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	324,158	331,222
機械装置及び運搬具（純額）	66,416	65,924
土地	165,060	168,875
リース資産（純額）	20,787	20,063
建設仮勘定	48,111	43,041
その他（純額）	7,671	7,458
有形固定資産合計	632,205	636,584
無形固定資産		
無形固定資産	6,203	5,992
投資その他の資産		
投資有価証券	50,381	49,619
繰延税金資産	55,512	50,222
退職給付に係る資産	967	1,015
その他	55,476	57,663
貸倒引当金	△1,192	△1,220
投資その他の資産合計	161,145	157,299
固定資産合計	799,554	799,876
資産合計	996,699	970,162

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	27,292	17,230
短期借入金	1,996	2,038
コマーシャル・ペーパー	20,000	20,000
1年内償還予定の社債	20,000	225
1年内返済予定の長期借入金	18,392	18,498
未払金	50,234	34,242
未払法人税等	1,224	287
預り連絡運賃	2,275	2,022
前受運賃	5,410	6,380
賞与引当金	8,107	5,537
その他	40,484	44,684
流動負債合計	195,418	151,147
固定負債		
社債	125,000	125,000
長期借入金	166,225	176,760
安全・環境対策等引当金	230	230
災害損失引当金	809	734
退職給付に係る負債	46,729	46,616
資産除去債務	1,828	1,804
その他	53,607	53,528
固定負債合計	394,431	404,673
負債合計	589,849	555,820
純資産の部		
株主資本		
資本金	16,000	16,000
資本剰余金	225,814	225,812
利益剰余金	164,479	167,632
自己株式	△584	△584
株主資本合計	405,709	408,861
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,562	8,812
為替換算調整勘定	△201	△335
退職給付に係る調整累計額	△4,017	△3,792
その他の包括利益累計額合計	343	4,685
非支配株主持分	797	795
純資産合計	406,850	414,342
負債純資産合計	996,699	970,162

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
営業収益	90,476	97,920
営業費		
運輸業等営業費及び売上原価	59,168	58,019
販売費及び一般管理費	23,425	26,412
営業費合計	82,593	84,431
営業利益	7,883	13,488
営業外収益		
受取利息	23	25
受取配当金	342	440
金銭の信託運用益	438	379
為替差益	390	360
雑収入	342	163
営業外収益合計	1,538	1,369
営業外費用		
支払利息	377	482
デリバティブ評価損	227	237
雑損失	260	420
営業外費用合計	864	1,140
経常利益	8,557	13,717
特別利益		
工事負担金等受入額	371	59
関係会社株式売却益	—	7,425
その他	22	1,189
特別利益合計	393	8,674
特別損失		
固定資産圧縮損	367	56
その他	254	180
特別損失合計	622	237
税金等調整前四半期純利益	8,328	22,154
法人税、住民税及び事業税	154	191
法人税等調整額	1,148	4,182
法人税等合計	1,302	4,373
四半期純利益	7,025	17,780
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	110	△1
親会社株主に帰属する四半期純利益	6,915	17,782

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	7,025	17,780
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	876	4,250
為替換算調整勘定	114	△133
退職給付に係る調整額	198	224
その他の包括利益合計	1,190	4,341
四半期包括利益	8,216	22,122
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	8,118	22,124
非支配株主に係る四半期包括利益	98	△1

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

前第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	運輸 サービス	不動産・ ホテル	流通・ 外食	建設	ビジネス サービス			
売上高								
外部顧客への売上高	30,221	31,599	12,228	7,079	9,347	90,476	—	90,476
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,205	1,023	75	9,240	7,438	18,982	△18,982	—
計	31,427	32,623	12,303	16,319	16,785	109,459	△18,982	90,476
セグメント利益 又は損失(△)	2,387	5,186	△13	△410	992	8,142	△259	7,883

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△259百万円は、セグメント間取引消去です。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	運輸 サービス	不動産・ ホテル	流通・ 外食	建設	ビジネス サービス			
売上高								
外部顧客への売上高	37,369	30,641	14,338	6,283	9,286	97,920	—	97,920
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,187	1,097	82	9,036	8,430	19,835	△19,835	—
計	38,557	31,739	14,421	15,319	17,716	117,755	△19,835	97,920
セグメント利益 又は損失(△)	5,896	6,686	633	△595	981	13,602	△114	13,488

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△114百万円は、セグメント間取引消去です。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(重要な後発事象)

2023年6月末より九州各地で発生した「令和5年梅雨前線豪雨」の影響により、久大本線をはじめ、複数の路線において、道床流出や切取崩壊などの被害が発生しました。これにより復旧費用の支出等が見込まれますが、現時点においては詳細を調査中であり、影響額を合理的に見積もることは困難であります。

2023年度 第1四半期(4月～6月累計)決算について

2023年8月8日
九州旅客鉄道株式会社

- ・ 連結営業収益は、鉄道旅客運輸収入の増、ホテル業や小売業の収入増などにより74億円の増収となりました。上記に伴い、連結営業利益、連結経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益は、いずれも3期連続の増益となりました。
- ・ 通期の業績予想は、2023年5月11日公表からの修正はありません。
- ・ 当期の配当予想は、2023年5月11日公表からの修正はありません。

1. 連結経営成績

(単位:億円)

	第1四半期累計期間(4月～6月)				記事
	2022年度	2023年度	増減	前年同期比	
営業収益	904	979	74	108.2%	3期連続の増収
営業費用	825	844	18	102.2%	
営業利益	78	134	56	171.1%	3期連続の増益
営業外損益	6	2	△4	34.0%	
経常利益	85	137	51	160.3%	3期連続の増益
特別損益	△2	84	86	-	
親会社株主に帰属する 四半期純利益	69	177	108	257.1%	3期連続の増益(過去最高)
E B I T D A	147	211	64	143.4%	3期連続の増加

※ EBITDA=営業利益+減価償却費

① **営業収益** 979 億円 (前年同期比 + 74 億円 / 108.2 %)

- ・ 鉄道旅客運輸収入の増、ホテル業や小売業の収入増などにより増収。

② **営業費用** 844 億円 (前年同期比 + 18 億円 / 102.2 %)③ **営業利益** 134 億円 (前年同期比 + 56 億円 / 171.1 %)④ **営業外損益** 2 億円 (前年同期比 △4 億円 / 34.0 %)⑤ **経常利益** 137 億円 (前年同期比 + 51 億円 / 160.3 %)⑥ **特別損益** 84 億円 (前年同期比 + 86 億円 / - %)

- ・ 関係会社株式の売却などにより増加。

⑦ **親会社株主に帰属する
四半期純利益** 177 億円 (前年同期比 + 108 億円 / 257.1 %)

2. セグメントの状況

(単位: 億円)

		第1四半期累計期間(4月～6月)			
		2022年度	2023年度	増減	前年同期比
運輸サービス	営業収益	314	385	71	122.7%
	営業利益	23	58	35	247.0%
	EBITDA	48	87	39	182.0%
不動産・ホテル	営業収益	326	317	△8	97.3%
	営業利益	51	66	14	128.9%
	EBITDA	86	103	17	120.4%
不動産賃貸業	営業収益	149	162	13	109.3%
	営業利益	37	40	2	107.9%
	EBITDA	66	71	4	107.2%
不動産販売業	営業収益	144	101	△43	69.9%
	営業利益	15	17	2	114.2%
	EBITDA	15	17	2	114.2%
ホテル業	営業収益	32	53	20	164.2%
	営業利益	△1	8	9	-
	EBITDA	3	14	10	375.2%
流通・外食	営業収益	123	144	21	117.2%
	営業利益	△0	6	6	-
	EBITDA	2	9	6	310.6%
建設	営業収益	163	153	△9	93.9%
	営業利益	△4	△5	△1	-
	EBITDA	△1	△3	△2	-
ビジネスサービス	営業収益	167	177	9	105.5%
	営業利益	9	9	△0	98.8%
	EBITDA	15	16	1	109.1%

※ EBITDA=営業利益+減価償却費

① 運輸サービス 増収・増益

- ・ 営業収益及び営業利益は、鉄道旅客運輸収入の増などにより増収・増益。

② 不動産・ホテル 減収・増益

- ・ 営業収益は保有資産の売却収入の減などにより減収、営業利益はホテルのADRや稼働率の上昇などにより増益。

③ 流通・外食 増収・増益

- ・ 営業収益及び営業利益は、小売業の収入増などにより増収・増益。

④ 建設 減収・減益

- ・ 営業収益及び営業利益は、工事の減などにより減収・減益。

⑤ ビジネスサービス 増収・減益

- ・ 営業収益は受注の増などにより増収、営業利益は前年並み。

3. 連結財政状態

(単位: 億円)

	2022年度 期末	2023年度 第1四半期末	増減	増減事由
流動資産	1,971	1,702	△268	受取手形・売掛金及び契約資産の減
固定資産	7,995	7,998	3	
資産計	9,966	9,701	△265	
流動負債	1,954	1,511	△442	1年内償還予定の社債の減
固定負債	3,944	4,046	102	長期借入金の増
負債計	5,898	5,558	△340	
純資産	4,068	4,143	74	四半期純利益による増

4. 単体決算

(1) 単体経営成績

(単位:億円)

	第1四半期累計期間(4月～6月)				記事
	2022年度	2023年度	増減	前年同期比	
営業収益	534	566	31	106.0%	3期連続の増収(過去最高)
鉄道旅客運輸収入	275	342	66	124.0%	3期連続の増収
新幹線	90	131	40	145.3%	
在来線	185	211	25	113.6%	
その他収入	258	224	△34	86.8%	
営業費用	457	453	△4	99.1%	
人件費	97	103	6	106.2%	
物件費	290	270	△20	92.9%	
動力費	22	28	5	123.6%	
修繕費	46	50	4	109.2%	
その他	221	191	△30	86.3%	
租税公課	27	31	4	115.8%	
減価償却費	42	48	6	114.9%	
営業利益	77	113	36	146.8%	3期連続の増益
営業外損益	44	47	3	108.2%	
経常利益	121	161	39	132.7%	3期連続の増益
特別損益	△0	82	82	-	
四半期純利益	107	205	97	190.7%	2期連続の増益(過去最高)

【再掲】

(単位:億円)

		第1四半期累計期間(4月～6月)				増減事由
		2022年度	2023年度	増減	前年同期比	
鉄道事業	営業収益	311	379	67	121.8%	鉄道旅客運輸収入の増
	営業費用	285	319	34	112.0%	動力費等の物件費の増
	営業利益	25	59	33	230.7%	
関連事業	営業収益	223	187	△36	83.9%	不動産販売収入の減
	営業費用	172	134	△38	77.8%	不動産販売原価の減
	営業利益	51	53	2	104.4%	

(2) 鉄道旅客運輸収入及び輸送量

			第1四半期累計期間(4月～6月)			
			2022年度	2023年度	増減	前年同期比
鉄道旅客 運輸収入 (百万円)	新幹線	定期	668	752	83	112.6%
		定期外	8,355	12,356	4,000	147.9%
		計	9,024	13,108	4,084	145.3%
	在来線	定期	6,822	7,022	200	102.9%
		定期外	11,749	14,083	2,333	119.9%
		計	18,572	21,105	2,533	113.6%
	新在計	定期	7,490	7,774	284	103.8%
		定期外	20,105	26,439	6,333	131.5%
		計	27,596	34,213	6,617	124.0%
	荷物	1	1	0	117.6%	
	合計	27,597	34,215	6,617	124.0%	
輸送人キ口 (百万人キ口)	新幹線	定期	50	56	6	112.7%
		定期外	269	396	126	147.1%
		計	319	453	133	141.7%
	在来線	定期	973	991	17	101.8%
		定期外	522	626	103	119.8%
		計	1,496	1,617	120	108.1%
	新在計	定期	1,023	1,047	23	102.3%
		定期外	792	1,022	230	129.1%
		計	1,816	2,070	254	114.0%
輸送人員 (千人)	全社	定期	53,000	54,774	1,773	103.3%
		定期外	23,456	27,011	3,554	115.2%
		計	76,457	81,785	5,328	107.0%
	新幹線 (再掲)	定期	671	800	128	119.2%
		定期外	1,793	2,895	1,102	161.5%
		計	2,465	3,696	1,231	149.9%

5. 2023年度通期の連結業績予想

(単位:億円)

	2022年度 実績 A	2023年度 予想 B	対前年度実績	
			金額 B-A	比率 B/A
営業収益	3,832	4,170	337	108.8%
(うち鉄道旅客運輸収入)	1,214	1,428	213	117.6%
営業利益	343	457	113	133.1%
経常利益	357	459	101	128.6%
親会社株主に帰属する 当期純利益	311	407	95	130.6%
E B I T D A	638	783	144	122.6%

※ 2023年5月11日公表からの修正はありません。

6. セグメント別業績予想

(単位:億円)

		2022年度 実績 A	2023年度 予想 B	対前年度実績	
				金額 B-A	比率 B/A
運輸サービス	営業収益	1,383	1,607	223	116.2%
	営業利益	25	132	106	523.2%
	E B I T D A	131	254	122	193.3%
不動産・ホテル	営業収益	1,231	1,284	52	104.3%
	営業利益	221	214	△7	96.8%
	E B I T D A	362	374	11	103.1%
不動産賃貸業	営業収益	626	687	60	109.7%
	営業利益	148	153	4	102.7%
	E B I T D A	267	286	18	107.0%
不動産販売業	営業収益	435	387	△48	88.8%
	営業利益	62	51	△11	81.6%
	E B I T D A	62	51	△11	81.3%
ホテル業	営業収益	169	210	40	124.2%
	営業利益	9	10	0	104.0%
	E B I T D A	32	37	4	112.4%
流通・外食	営業収益	547	558	10	101.9%
	営業利益	14	20	5	141.7%
	E B I T D A	27	33	5	121.1%
建設	営業収益	883	925	41	104.7%
	営業利益	54	60	5	110.2%
	E B I T D A	65	71	5	109.1%
ビジネスサービス	営業収益	734	748	13	101.8%
	営業利益	34	39	4	111.9%
	E B I T D A	62	63	0	100.9%

※ 2023年5月11日公表からの修正はありません。

7. 株主還元状況

2023年度の年間配当金は、1株当たり93円(期末配当金93円)の予定です。

8. 2023年度通期の単体業績予想

(単位:億円)

	2022年度 実績 A	2023年度 予想 B	対前年度実績	
			金額 B-A	比率 B/A
営業収益	2,116	2,286	169	108.0%
鉄道旅客運輸収入	1,214	1,428	213	117.6%
新幹線	440	539	98	122.4%
在来線	774	889	114	114.9%
その他収入	901	858	△ 43	95.2%
営業費用	1,887	1,971	83	104.4%
人件費	403	410	6	101.6%
物件費	1,189	1,226	36	103.1%
動力費	107	124	16	115.0%
修繕費	304	325	20	106.7%
その他	776	777	0	100.0%
租税公課	115	125	9	108.3%
減価償却費	179	210	30	116.7%
営業利益	228	315	86	138.1%
営業外損益	43	54	10	124.5%
経常利益	271	369	97	135.9%
特別損益	38	70	31	184.1%
当期純利益	254	368	113	144.8%

※ 2023年5月11日公表からの修正はありません。

【再掲】

(単位:億円)

		2022年度 実績 A	2023年度 予想 B	対前年度実績	
				金額 B-A	比率 B/A
鉄道事業	営業収益	1,365	1,569	203	114.9%
	営業費用	1,333	1,436	102	107.7%
	営業利益	31	133	101	422.7%
関連事業	営業収益	750	717	△ 33	95.5%
	営業費用	554	535	△ 19	96.5%
	営業利益	196	182	△ 14	92.5%

記載金額につきましては、表示単位未満の端数を切り捨てて表示しております。